

11 土工

(1) 開削部床掘標準断面

開削部の床掘標準断面については、標準図集によること。

(4) 伏越工

伏越工の標準図については、標準図集によること。

(5) 上越工

上越工の標準図については、標準図集によること。

13 小口径配水管

小口径配水管(φ40mm水道用ポリエチレン二層管)については、給水用ポリエチレンパイプ協会の「水道用ポリエチレン二層管技術資料(最新版)」(以下「協会技術資料」と略す)に基づき本節に示す方針により設計を行うこと。

なお、本節に示す項目以外については、本指針の配水管(DIP及びPEP)の項目を準用する。

17 設計要領

(1) 設計図面

ア 図面構成

図面構成は下表を標準とする。

表 4-17-1 図面構成

図面の種類	縮尺 (原則として)	備考
図面目録	—	必要に応じて作成する
位置図	1/2,000 ～ 1/10,000	
平面図	1/250～1/500	
横断面図	1/100, 1/200	
縦断面図	1/500	DIP-GX, NS 形のみ作成する
詳細図	1/10～1/100	
構造図	1/2, 1/5, 1/10, 1/20, 1/30, 1/50, 1/100	減圧弁、橋梁添架管等の特殊部材について作成する
標準土工断面図	1/20	掘削幅は指定でなく参考値とする

エ 設計図面記載事項

主な設計図の記載事項を下表にまとめる。

なお、設計変更図作成の際、構造に著しい変更があり、元設計図面を使用することが困難な場合は、新しい図面を作成すること。

表 4-17-2 設計図記載事項

図面種別	縮 尺* (原則として)	主な記載事項	備考
①位置図	1/2,000 ～ 1/10,000	方位、施工箇所（太線にて明示）、ルート名、管種、口径	
②平面図	1/250～1/500	方位、町名、道路・河川名、家屋名、工事始終点、配管位置（配管記号）、異形管名称、弁栓類組合せ名称、配管延長（平面・管心長）、管長、口径、土工延長、測点番号、地下埋設物、仮BM横断面図	給水管分岐替工がある場合は平面図に明記する
③横断面図	1/100、1/200	横断面図番号（測点番号）、中心線、用地境界線（想定線）、舗装種別、土工断面、地下埋設物（新設、既設）、管位置及び土被り等の寸法	縮尺は縦・横同一とする
④縦断面図	1/500	現地盤高線、管長高線、基準線(D.L)、工事始終点、異形管名称、地下埋設物（新設、既設） ー以下表に明示ー 掘削深、土被り、現況地盤高、（計画地盤高）、管中心高、追加距離、単距離、測点	配水幹線以外では不要。縮尺は縦・横同一とする
⑤詳細図	1/10～1/100	平面図、断面図	起点部、終点部、伏越工、上越工等
⑥構造図	1/2, 1/5, 1/10 1/20, 1/30 1/50, 1/100	正面図、側面図、断面図、配筋図、鉄筋加工図、鉄筋表、工場加工品等の特殊部材図（ボックス、支持金具等）	減圧弁、橋梁添架部等
⑦標準土工断面図	1/20	管種、口径、土被り、取り壊し舗装構成、掘削土質、埋戻し土質、復旧路盤構成、仮復旧舗装構成、仮復旧舗装撤去範囲、本復旧舗装構成	

*図面タイトル版の縮尺表示は「図示」でも良い

オ 管種の略号

管種の略号は標準図集を参照のこと。